

平成 30 年度生活支援体制整備事業活動報告

1. 活動実績 (H30 年 4 月～H31 年 2 月)

①地域・団体との関わり件数 : 100 件 (月平均 9.1 件)

サロンや体操教室、趣味の集まり等実際に外向き、実態把握を行った件数

②ヒアリング件数 : 885 件 (月平均 80.5 件)

地域住民、医療機関、介護サービス事業所、包括、企業等から情報収集を行った件数

③協議体開催回数 : 26 回 (月平均 2.4 回)

地域住民や関係機関と地域課題について話し合った回数

④きよす家事サポーター養成講座

開催回数 : 3 回 (1 講座 3 日間×3 回)、参加人数 : 61 名、家事サポーター登録人数 : 8 名

2. 主なコーディネート業務の紹介

①地域の体操教室、運動の場の把握、立ち上げ支援、マッチング業務

◆地域の課題

- ・ 徒歩圏内に体操教室がなく、参加が困難
- ・ 体操教室に関する情報不足
- ・ 体操教室への参加者が少なく運営が困難
- ・ 一般的な体操教室ではない運動の場のニーズがある (フォークダンス、社交ダンスなど)

◆ヒアリング件数 198 件 (H30 年 4 月～H31 年 2 月)

内訳 : 地域住民 83 件、民生委員 3 件、医療機関 2 件、ケアマネジャー 3 件、サービス事業者 21 件、地域包括支援センター 59 件、社協 15 件、行政 1 件、企業 7 件、その他 4 件

◆成果

- ・ 今年度立ち上がった体操教室 9 ヶ所 (いこまいか教室 7 ヶ所、その他 2 ヶ所)

◆効果

- ・ 要介護認定申請者の削減
- ・ 介護予防の推進
- ・ 介護サービスに頼らない住民主体の地域づくりの促進

②スーパー移動販売の立ち上げ支援、マッチング業務

◆地域の課題

- ・ スーパーの閉店、高齢化により買い物が困難な住民の増加

◆ヒアリング件数（H30年4月～H31年2月） 42件

内訳：地域住民18件、民生委員1件、サービス事業者1件、地域包括支援センター10件、社協4件、企業7件、その他1件

◆成果

- ・今年度立ち上がった移動販売 2社

◆効果

- ・要介護認定申請者の削減
- ・他企業への生活支援に関する事業提案、新たな移動販売サービスの創出
- ・企業と福祉の協働による、介護保険サービスに頼らない地域づくりの促進
- ・市配食サービス事業にかかる費用の削減
- ・新たな見守りネットワークの創出

③健康マージャンサロンの立ち上げ支援、マッチング業務

◆地域の課題

- ・男性の閉じこもり解消
- ・体操教室ではない社会参加の場の不足

◆ヒアリング件数（H30年4月～H31年2月） 147件

内訳：地域住民96件、サービス事業者9件、地域包括支援センター26件、社協14件、その他2件

◆成果

- ・今年度立ち上がった健康マージャンサロン 3ヶ所（社協、外町、下河原）
- ・現在立ち上げ調整中の健康マージャンサロン 1ヶ所

◆効果

- ・要介護認定申請者の削減
- ・介護予防と社会参加の促進
- ・介護サービスに頼らない住民主体の地域づくりの促進
- ・健康マージャンの新規拠点の立ち上げ

3. 具体的な取り組み例（別紙資料1）

「手芸サロン」

4. 地域アセスメントの例（別紙資料2）

「△△地区第○ブロック」